

にっせき ぬくもり通信

<http://www.matsuyama.jrc.or.jp/>



Vol.4

2006年1月1日

編集・発行／松山赤十字病院

〒790-8524 松山市文京町1番地

TEL089-924-1111 FAX089-922-6892

《基本理念》人道・博愛・奉仕の赤十字精神に基づき医療を通じて地域社会に貢献します。



年頭挨拶

松山赤十字病院 院長 測上 忠彦



あけましておめでとうございます

新年早々、当院に来院された理由は、ご自身または家族、知人の病気など種々あると思いますが、皆様方にとって今年が良き年になりますようお祈り申し上げます。

今、医療制度は危機に直面しています。国は悪化した財政の改善に躍起となっていますが、そのターゲットが医療に向けられてきました。確かに、少子高齢化が進み、老人医療費が急速に増加してきたのは事実ですが、国はその負担増を患者さんに求め国の財政支出を抑えようとしています。私は、国民の健康を守る医療には多額の税金を投入しても国民の理解は得られると思っています。日本の医療制度は、国民皆保険の導入により、誰もが安い医療費で質の高い医療を何時でも何処でも平等に受けられるようになり、結果的に世界一の長寿国となりました。皮肉なことにそれが医療費の増大につながっていますが、それでは、日本の医療費は先進国と比較して高いのでしょうか？ 一人あたりの医療費は7位で、対GDP比では21位でアメリカのほぼ半分で、WHO(世界保健機構)は日本は世界で最高の医療を行っている国だと認めています。それでも国は総医療費を抑制し、さらに患者さんの負担を増やす政策を採っています。世界に誇れる日本の医療制度も崩壊への道をたどるのは目に見えており、暗澹たる思いです。ただし、医療機関も嘆くばかりでなく医療費の増加をゆるやかにする努力は必要だと思います。

さて、当院は昨年5月に加戸知事より「地域医療支援病院」の名称使用の承認を受けました。今、愛媛においても

地域の医療機関が担うべき役割を明確にし機能を分担し、機能の異なる医療機関と連携をとり地域医療を支える動きが起こっています。松山市医師会は「かかりつけ医を持ちましょう」のキャンペーンを展開されています。かかりつけ医のこの動きを支援する病院が地域医療支援病院です。上手な医療の受け方は、信頼できるかかりつけ医を持ち、日常的な疾患はそこで診てもらい、かかりつけ医が診断または治療に困る患者さんはかかりつけ医の紹介により、精密検査、急性期の入院治療を行うのが地域医療支援病院である当院の役割です。治療により安定した状態になった患者さんは、再びかかりつけ医の外来に帰ってもらい、継続して入院が必要な患者さんは長期療養型の病院、回復期リハビリテーションができる病院へと転院します。また、家族の理解が得られれば在宅医療の選択肢もあります。また、当院退院後も病状の悪化があれば何時でも当院が引き受けます。このように、機能の異なる医療機関が切れ目なく連携することにより、患者さんの情報を共有化でき、重複した検査、投薬が避けられ、医療費の無駄が省けます。当院にとっての利点は、紹介患者さんが主体となりますので、患者さんの待ち時間は減り、一人の患者さんの診察に十分な時間がとれることです。当院の目指す方向は地域医療機関と手を携えて地域住民に「松山(愛媛)は医療の面でも住みやすいまちだ」と言われるようにすることです。当院の方針をご理解の上ますますのご支援をお願いし、年頭の挨拶とさせていただきます。



ヤクルト球団が小児病棟へ慰問に来ました

11月4日(金)~21日(月)の間、松山市・坊っちゃんスタジアムで秋季キャンプを行っていたヤクルト球団の選手が、11月18日(金)当院小児病棟の慰問に来てくれました。

慰問に来てくれたのは今シーズン200本安打を達成した青木宣親選手をはじめ、田中浩康選手、牧谷宇佐美選手、松元ユウイチ選手の4名で、子供達はヤクルトのユニホームをプレゼントされると、早速パジャマの上から着て選手にサインをねだったり、記念写真を撮ったりと親子共々大喜びの時間を過ごしました。



キャンドルサービスを行いました



12月21日(水)松山赤十字看護専門学校の学生によるキャンドルサービスが行われました。キャンドルサービスはクリスマス行事として、入院生活が少しでも潤いのあるものとなるようにと、学生が聖歌隊を結成し、歌とプレゼントを入院患者様にお届けするものです。

病棟の照明が落とされ、ろうそくの灯りを持った聖歌隊が現れると周りは神聖で厳かな雰囲気になります。患者様は廊下に出てこられたり、病室のドアを開けるなどして天使のような歌声と予期せぬクリスマスプレゼントに大変喜んで下さいました。



市内電車〈環状線〉時刻表

赤十字病院前 平和通・上一万方面							赤十字病院前 鉄砲町・清水町方面							
6	52						6	49	59					
7	02	12	22	32	42	52	7	09	19	29	39	49	59	
8	02	12	22	32	42	52	8	09	19	29	39	49	59	
9	02	12	22	32	42	52	9	09	19	29	39	49	59	
10	02	12	22	32	42	52	10	09	19	29	39	49	59	
11	02	12	22	32	42	52	11	09	19	29	39	49	59	
12	02	12	22	32	42	52	12	09	19	29	39	49	59	
13	02	12	22	32	42	52	13	09	19	29	39	49	59	
14	02	12	22	32	42	52	14	09	19	29	39	49	59	
15	02	12	22	32	42	52	15	09	19	29	39	49	59	
16	02	12	22	32	42	52	16	09	19	29	39	49	59	
17	02	12	22	32	42	52	17	09	19	29	39	49	59	
18	02	12	22	32	42	52	18	09	19	29	39	49	59	
19	02	12	22	32	42	52	19	09	19	29	39	49	59	
20	02	12	22	32	42	52	20	09	19	29	39	49	59	(注)
21	02	12	22	42			21	09	19	(注)	29	49		
22	02						22	19	(注)	43	(注)			

(注) 古町止り

